Vol. 18 No. 5009 Friday November 16 1923 TAIRIKU NIPPO 第五千九號 大正十二年十一月十六日（金曜日）

大陸日報

TAIRIKU NIPPO
THE CONTINENTAL DAILY NEWS
Published Daily Except Sunday
135 Cordova St. E.
Vancouver, B. C.
Published by Yasushi Yamazaki
電話シーモア二四六〇
晩香坡市東カードバ街一三五
電話シーモア二四六〇
本紙定価 壹ヶ月七拾五仙 六ヶ月四弗貳拾五仙 壹ヶ年八弗貳拾五仙 但一切前金ノ事 發行兼編輯人 山崎窓

○亜米利加ロード・和洋雑貨
○乳母車、家具、玩具類
日加商會
電話シーモア二四六〇
○亜米利加牛肉 ○豚肉 ○青物類
○味噌 醤油 ○落合商店
電話シーモア二四二三 御用命に依り便利を計ります

大陸其の日く

自由人（五）

◇ロイド・ジョージの事

彼が財閥の一人であることは、今日では世界的に著名な事實であるが、昔て斯う云ふことがあつた。ジロセフ・チャンバーレンが關稅改革の運動を開始したときのことである。其れは、其の當時の政治問題中最も重大なものであり（且つ生きてゐる關稅問題は、云はず其の蒸し返へしのやうなものである）チャンバーレンが關稅を失した爲めに運動は可成り生命を失ひはしたが、併し保守黨一派の人々は勿論熱心に關ひをつづけた。そして其の首領者は、自然ジロセフ・チャンバーレンの息子のアチクスン・チャンバーレン（前保守黨幹部、今度もボールドホンの保護政策を助けて、あはよくは內閣に入らうとしてゐると傳へられる）であつた。彼れは、いよいよ問題が議會で討議された日、壇上に立つて、恰ろしく筋の通つた非常な大演說を試みた。ところが、其れに對して政府を代表して答へたロイド・ジョージの答辯は次ぎのやうな、實に痛快なものであつた。

「アクスチン・チャンバーレン君を關稅改革者とした程山はフィスカル（財政的）なものではなくてプイリヤル（保守的）なものである、歷史は常に繰返すと云ふが、ボーイが矢張り改革を主張する。」

此の時が關稅改革を主張するのは、別に財政的な深い理由があるのではない、おやぢの眞似をしてゐるだけのものだ、と云ふのである。思ひ切つて失禮な言草であるが、例の強い調子で、寸鐵式に扱るやうにやられたのだから耐らない、長々と續いた大演說も之れでサッパリと片付いて了つた。

其の時の調子は、議會ではばかりでなく、公開演說の場合にも屢々飛び出して、喝采や野次の間隙に親しいメスを加へたものである。——今日とても此の點に變りはない。

若い頃の彼は、非國教徒として、故郷ウエルス地方に於ける國教會廢止に賛成してゐたものであるが、當時偉大な勢力をもつてゐた保守黨アサフの借正が國教會の宣傳運動をやつて地方民を惱ましたことがある。すると非國教徒の人たちは相手が大きいので手の出しようもなく困りぬいた揚句ロイド・ジョージを連れてきて、借正に對し逆襲を試みることにした。ロイド・ジョージは、云ふまでもなく、大喜びで承諾した。其の時、突然な聽衆を前にして、司會者が彼れを紹介した言葉が面白い。

「諸君は最近セント・アサフの借正から非常に澤山の演說をきかされた、彼れは偉大なるスピーカアである、彼れは偉大なる人物である、彼れは又偉大なる嘘吐きである、併しながら、神樣のお蔭で、吾々は今晚此所にロイド・ジョージと云ふ彼れの敵手を有つたのである。」

アイルランド自治問題が、まだ初めにある時分のことだ。彼れは自治賛助の集會に於て熱辯な、併し非常に不可解な賛成演說をやつた。「吾々はアイルランドの自治をスコツトランドの自治を、ウエルスの自治を要求する。」と。すると後の方にゐた保守黨の一人が、いきなり半畳を入れた。「さうだ、地獄の自治をも要求する。」

「私も矢れに大賛成である」と壇上のロイド・ジョージは直ぐさまやり返した。「みんな自分自身の國の爲めに代辨するが宜い。」

鮮人虐殺（中）

◇——國家の大恥辱

けれども此の虐殺は、例へばトルコ人のアルメニア人虐殺などのやうに民族的憎惡心に出たものと解するのは當らない「その殺傷の殘忍無道を極めたるの一事は、日本文明の一大汚辱として世界に對し赤面の外なき次第」であるが、事件の動機は寧ろ「一時的狂氣」であるが、時事紙は云つて、一方對外的に暗殺してゐるが、果して何んなものか。元より、あゝ云ふ場合のことであるから一時的狂氣ど云つても宜からう、とても正氣の沙汰ではないのだから。併し何故そんな風に狂氣したか、狂氣にもいくら死んでもよい、死んでくれゝばよいとは言ひませんでした、唯眞青になつて震ひ上つて居りました、私は「明日は我身の上となる」といふ事が、この恰切實に思はれたことはありませんでした、そして天道樣がひとを罰することの極めて公平無私なのにいたく感動しました。」

今回の天災は其の慘害が莫大なるだけあつて、如何なる僻隅の地に在る人と雖も知らずに居つた者は殆んど無いでありませう、大震災の報が一度地球面に遍く渡るや全世界の同情は油然として我日本に注がれました。

鬼の面（三）

M、T、生

「しかるに、私が働いて居る家の利己主義で有名な老婦の男は、「日本には人間が有餘つて居るからいくら死んでも構はない、寧ろ澤山死んだ方がよい。」と言ふて憎惡の涙をこぼすではない、却つてげら〳〵笑つて喜んで居りました。」

云ふ、憐れな者でせう、何んと云ふ、しかし私は彼に對して何んにも言ふ氣にはなりませんでした、理性も感情も缺き切つてゐる者と議論することがあまりに

公開欄

道徳的標準と社會的幸福（二）

バートランド・ラッセル

（一）

そこで私自身としては、本能的幸福に富み、憎惡や羨望よりも友誼や愛情や、美を創造し且つ享樂する能力や、知識の進歩と普及とを重ずる智的好奇心の力を得てゐる社會を自して良好な狀態に在るものと考へる。私は、本能の滿足が妨げられて居ることから生ずる不幸が多く、憎惡や羨望が多くて、美の感覺が缺乏し、智的好奇心の缺乏して居る社會を以て、不良な狀態にあるものと判斷する。是等の諸要素の間の優劣については、私は敢て判斷を下さうとする者でない。云つて見るならば、智的好奇心と藝術的能力とが或程度まで兩立し難いものだと想像するとして、私が孰れを採るかを明言することは困難である。けれども私には、一方を多量にもちながら、他の一方を全然缺いてゐる社會よりも、双方を共に多少づゝ具備してゐる社會の方が良いと思はれる、が私は上に掲げたやうな善良な社會を構成する四つの成分、即ち幸福、友情、美の享樂、及び知識に對する愛の間に、何等の兩立し難い點もないものだと信じて居る。

吾々はそれの持主に是等の良い事物を與へるものゝみを指して美德とする譯ではなく、その人の屬する社會にも其れ等を與へるものを美德とすることを特に斷つておかなければならない。一口に社會とは云つても、目的次第でその內容は違つて居る。家族外に餘り影響のない行爲の場合には、家庭を社會として考へることが出來る。

（二）

家庭の場合には、市が公に行動する場合には、市がそのまゝ社會であり、內政の場合には國民が社會であり、國際的政治の場合には世界を以て社會とする。理論的には、問題となるのは常に全世界ではあるが、實際的には或一定の範圍以外に及ぼされる影響は閑却されて居ることが多い。

道德家がいかに他愛主義を鼓吹しようとも、廣大な影響をもつた一切の道德上の敎へは、純然たる利己的慾望に訴へたものである。佛敎は涅槃へ導くといひ、基督敎は天國へ導くといふことを標にして德を勸める。此二大宗敎の敎へる所によれば、德は愼重な利己主義者の執るやうな行爲の方向をさしてゐる。けれども此二つは共に現代の實際道德に多く關係する所がない。精力家に取つては現代の道德的法典は「成功」である。即ち吾々の時代が子供の時分にスマイルスの「自助論」によつて學び、また現代の青年が能率の專門家から學んで居る所の法典である。此法典の中には多額の收入を擧げることが「成功」だと定義されてゐる。此法典によれば、たとへそれが我子の急病のために醫者を迎へるのを遲刻したにもせよ、或青年が事務所の出勤時間に遲れたことは惡事だとされる。けれども機宜に適した中傷によつて競爭者を負かすことは惡事でないのである。此法典は競爭、激しい勤務及び嚴正な自制を要求する。その報酬は、全く例外的な體格を持たぬ總ての者にとつては、胃弱、及び名狀し難い退屈である。これに對する盲目的な熱心家から見れば、聖シメオン・スクイリーッでさへ肉慾的であつた。けれどもそれにも拘らず、彼等も亦、彼と同じく、純然たる利己主義者である。

The Yokohama Specie Bank
822 3rd Ave., Seattle
Tel. Ella. 3575, P.O. Box 1917
設立 明治十三年
資本金 壹億圓
積立金 七千參百萬圓
世界各大都市に支店又は取扱銀行有之
外國爲替事務を簡便に取扱申候
横濱正金銀行 シャトル店
日本向定期爲替手形
利息 目下六ヶ月以上年六分
鄉里送金（無手數料）橫濱店內に特設郵便局有之
全國各地へ迅速に送金取扱申候

BANK OF MONTREAL
Cor Main and Cordova St.
Vancouver, B. C,
預金額 四億九千万弗
總資產 六億弗
▲貯蓄預金 ▲當座預金 ▲公債賣買
當銀行に於ては特に日本人との取引を歡迎する爲日本人部を設け日本人諸君に對し充分便宜を計り如何なる取引にても應じます
モントリオル銀行 ……設立後百年以上
日本送金
何れの地方へでも確實迅速に御取扱致します

THE ROYAL BANK
of Canada
East End Branch,
Vancouver, B. C.
當行では住友、正金の兩行と特約がありますから日本送金に際して無手數料にて迅速且つ確實に取扱ひいたします殊に鵜君の御便宜の爲め木下善一氏を日本人事務員として置いてあります
▼故國送金
■手形送金 此送金法は橫濱、神戸其外の都市で直接受取る事が出來ますから日本送金に際して無手數料にて迅速且つ確實に取扱ひいたします殊に鵜君の御便宜の爲め木下善一氏を日本人事務員として置いてあります
■鄉里送金 御指定の如何なる所へも郵便局を通して御屆けいたします
■電送 至急に必要の場合は電報にても御送金致します
東チョーデヤ街二四三 電話シーモア九一七八
アレキサンダー街壹壹壹 電話シーモア一一七五
切符取次店
晩香坡市バウエル街三九八
日加合同貯蓄會社
社長 田村新吉

ADMIRAL ORIENTAL LINE
MANAGING AGENTS U.S.S.B.
米國船舶局所屬汽船 美港出帆廣告
ゼファーソン號 十一月廿二日
グランソン號 十二月四日
マヂソン號 十二月十六日
遠方廿圓、美港より橫濱迄十日間
等客にも特別好待遇す
運賃（壹等 橫濱迄壹百弗 神戸迄壹百拾壹弗
貳等 同 壹百弗 同 五拾五弗
晩市美港間汽船切符呈す
アドミラルライン
太平洋汽船會社晩香坡支店
松山商會
青木米吉

Sun Life of Canada Vancouver, B.C.
廣告
加奈陀生命保險會社中の最大會社
世界各國へ日本各地に代理店あり
加奈陀生命保險會社は總師の再診斷無く零十二ケ月間の支拂猶豫及種々特點あり
本部代理 中野事務所
中野庄輔
晩香坡市バウエル街三九六
ルーム一〇六（日加貯蓄二階）
電話シーモア二四二八（八七二八R）
地方代理人
オレヤンフォル 兵頭英一郎
スタヴストン 小田茂三郎
ミルクリーキ 小林貞次
ポート・ムーディ 川原宗一
ピーバーコーブ 堀太郎
ポートアリス 嶋忠

本年は最上ナ、イモコールを特價にて
（ニーを）運送 親切迅速 電話自宅フェヤー一九二七アール
石炭は最上ナ、イモコールを特價にて

期節物着類特價賣出し
期間は十一月五日より十七日までの二週間
枚數に限りあればお早く御注文を願ます
この特價品は現金で御願致します
地方の方は御送金御注文は次回御注文品發送の折り一所にも御送り致します

ボーイアンダウエーア	上下組	特價	一、五五
同 純羊毛タンブルス	入、	一、二〇	一、八〇
婦人物シヤツ	入、	九〇	一、三五
同 ドロス	一、二五	九五	一、七〇
同 ブルーマー	一、二〇	九五	一、二〇
純毛スエター 切物	一、二五	一、六〇	一、四五
	一、七五	一、四〇	一、七五
	一、六〇	一、四〇	一、五五
ジヤケツ	一、二五	一、二五	一、二五
同 婦人物	一、六五	一、九〇	一、六〇

■ベビー、子供用品も特價にてお願いたします
マルキン醬油 マルコメ白味噌 一手販賣元
四（スタングス街四六
古屋商店
電話シーモア二九三三

M. Furuya Co., Ltd.
46 Hastings St., W. Vancouver, B. C.

日加貯蓄
◇貯蓄預金 ◇公債賣買
◇定期預金 ◇當座預金

◇日本送金 何れの地方へも無手數料にて隨時迅速に御取扱ひ申候
◇最近締切日 ゼファーソン號 十一月廿一日 加飲丸 十一月廿六日
晩香坡市バウエル街三九八
日加合同貯蓄會社
社長 田村新吉
JAPAN AND CANADA TRUST SAVINGS CO.
P. O. Drawer 130 398 Powell St.
Vancouver, B. C.
此アドレスを封筒へ貼付け下さい

O.S.K LINE
運賃 電等橫濱迄 一一〇弗 日本行參等洋食附七〇弗 神戸迄一二〇弗 晩市代理店 Ritbet Consolidated, Ltd. 晩市美所代理店 Empire Shipping Co. 和食附五五弗
船名 美港着 美港出帆
あにら丸 十二月 日
あふりか丸 十一月廿五日 十二月十日
はわい丸 十二月 五日 十二月廿二日
あらばま丸
ありぞな丸
あらびあ丸
大阪商船株式會社タコマ支店

切符取次店
晩香坡市
日加貯蓄
日加用達會社
是永商會
中山義一事務所
阿部松之進
給仕係 大川竹二郎

日本維信

死の急迫を前にして 遺書を認めた白銀兵曹

悲痛な面持に遺骸を押戴く池田

白銀は職務に忠實だつた……◇

二十日午前八時四十分沈沒潛水艦内から收容された死體は直ちに横須賀海軍病院に運ばれた、かくて記者に向つて悲痛な七十號の艦首から收容された死體は直ちに横須賀海軍病院に運ばれた、かくて記者に向つて悲痛な中に銀蓉之助兵曹の死體は頭部に鉢卷をしてゐるのだ立會役の池田艦長はこれも不眠不休で看護ひながらその鉢卷を解いて見たところ額に當つてゐる所の鉢卷の間から四寸に五寸位の大きな紙が出て來た紙に鉛筆で書かれた遺書が發見された

遺書（原文の儘）

白銀　天皇陛下萬歳本望ナリ職務ニ殉死ナ得ツノミ——但氣ナシ　唯死　武勇ダカラ排水ニ努メル水壓　三〇ポンド　ハ特ニ就　通風管ヨリ浸入　發射管ニ發令所浸水……

後の文字が不明で一寸ばかり書いてあつた、發見者は全部片假名で除程遠道の場合認めたらしい鉛筆でもある、武勇の武は部の誤りらしいが兎に角これが今まで收容された死體中の最初の遺書で沈沒當時の艦内の模樣を知る貴い資料である

この遺書を手に收上げてゐた池田艦長の顏は見る〳〵中に悲痛な色を帶て來たが艦長は直ぐ丁寧に押戴いた後遺書を一升桝を少し大きくした位の箱に入れさせ、死體を艦内に納めて別の船に安置された

白銀兵曹の遺書に現れた沈沒當時の艦内の模樣につき海軍側の調査委員會中佐及び橫木大佐等は二十日午前十時いんでゐた丸の一室で遺書に就いて解釋を

白銀兵曹が立派な軍人であつたことは艦を待たぬ遺書中「電氣なし」との一句は第一艦内の電燈が消えた時たつたといふこと第二に排水ポンプの原動力がなかつたといふ非情より判明する然るにその次の一節に「排水に努める」とあるのはそて前の「武勇だから」といふ文字が頗る意味を現してゐるのでこれ等も原動力により排水は出來ぬけれども自分の手で出來得る最善の方法を取つて排水して居ると解すべきである、そしてその次の一節に特に「排水管云々」とあるは水管及び三十噸ポンプには分に注意して部署についてゐるとの意味に外ならぬ、それ以下の文章は一寸解ぜが要するに水は今通風管から發射管の方へ傳つてゐた司令所も浸水したと書いたのである、尤も水雷室は他の室との戸をしめて居たから能かに知らせてもらつたかどうかして司令所の樣子を知つたのであらう水雷室へ水が入つたのは前にもいん通り通風管から入つたのであらう白銀兵曹等の生存時間は恐らく長くて十五分位に過ぎなかつたであらう然もこの遺書は最後の五分間位に書いたものらしく終りの紙を取つた時分には室内の水は胸あたりまで來てゐたと考へられる、それでせめては水に浸らぬやうにと鉢卷の中に遺書を入れたらしい、それが遺書であつたなら後に水のために流れて消へるが船だつたから一層よかつたのである死に面して自分の職を守りしかもこうした立派な遺書を殘すとは凡人では出來ぬ。

富士洗濯所　晩市アレキサンダー街六六二　電話ハイ九九

新古賣買及金物類　東カドバ街一五七　森山家具店　電話シー三七七二

鳥類卵　一切賣買外に豆腐並に注文は遠近に不拘迅速に御屆致升　晩市ゴーア街二一六　森高商店　電話シー一八二九エル

晩香坡市ゴーア街三一九　加奈陀日本人會　The Canadian Japanese Assn. 320 Gore Ave. Vancouver, B. C.

各專門醫師介紹並に通辯　△代書事務一切　△土地家屋賣買周旋　△其他代理事務一切　濱岸事務所　バウエル街二四五　電話シー一六五六（自宅）東ベンダー八三三（電話）ハイ一三八六アール

雜貨食料品　晩市バウエル街五六六　㊎梶木商店　電話ハイ武武五三

▲鮮魚▲肉類▲漬物　▲野菜物▲上等みそ　▲蒲鉾▲こんにやく　▲こうじ卸小賣　多少に拘はらず御用命下されたく願上候　バウエル街三一五　敷島魚肉店　電話シーモア四四九九

和洋食料品一切並に運送業　晩市バウエル街二三八　渡邊商店　電話シーモア三九九一

雜貨食料品　晩市東カドバ街一五一　紀伊商會　電話シーモア六八三

●新像●陶物●筋骨●座骨●ルイレキ●綿●花柳病●淋疾●火傷●婦人の病●其他外科一切●打撲傷は如何なる重傷にても切斷し居らざる限り速に全治すること請合也　晩香坡市カントン街四　廣濟堂　外科專門醫師　林弼臣

御菓子製造　バウエル街二三五　二階にルームあり　橫山菓子店　電話シーモア六九四一

先傳來名灸　男女諸病一切　並に按摩按腹及骨つぎ筋違ひ小供のかんの灸　ダンレビー街二二七　鎌倉　電話シーモア三五六九エッキス

◇◆魚類　◇◆肉類　◇◆青物類　◇◆カマボコ製造　◇◆和洋食料品　バウエル街二五三　BC魚店　電話シー五四四一

高等　南京料理　日本人諸君の御來店を歡迎仕候　バウエル街二三七　新北京　電話シーモア五七七四

同支店　バウエル街二五二　電話シーモア三五一七

各種高等カゼ藥（新着）　定價　三十仙、五十仙、一弗　最も高級なるセキトメ藥　ウニコール　二弗　三弗

【本劑は惡性の重いセキに用ふる良藥】【御希望の方へは說明書を差上ます】

●ゴム製　ユタンポ　二弗五十仙より五弗　●セトモノ製　同上　一弗五十仙、七十五仙　二弗　●樞便コタツ　大正寢爐　七十五仙

其他多種多樣の懷爐二十五仙以上五十仙澤山に持合せ居候間買ふも買はぬは別として是非御一覽を願ます何れも殘炳の動機と徵候に鑑み有効藥を選定致します何地方よりの注文は特に注意し速かにお屆け致します

メガネ各種　近藤特許賣藥店　Phone Sey. 4768　390 Powell St.

南京御料理仕出し　晩香坡市バウエル街三五八　東京酒樓　電話シーモア三五九四二（三三六五オー）

葬儀一式　最も設備完全にして日本人諸君には特に親切に取扱います　晩市メイン街六一二　エドワード葬儀社　電話シー一九〇ペビュー六〇八

洋服仕立並にプレス　女洋服仕立並にプレス　各種レンコート販賣　晩市メーン街貳貳貳　相星洋服店　電話シーモア參參七六

和洋雜貨食料品　晩市西第六街七五八　小財商店　小財初次郎　電話フェアモント五二

日本行切符取次　アレキサンダー街三三〇　青木旅館　青木米吉　電話シー一一七五

其他丼物品々　晩市ダンレヴイ街一三一　電話シー三五　おきな屋

廣島屋旅館　アレキサンダー街三三〇　佐藤茂平　電話シー一六一七（郵函二六七）

和洋雜貨、絹地、綿布各種　男女お子供衆衣類一切　晩市バウエル街貳貳參　堀壽商店　電話シーモア貳貳六九

FORD TAXI　メーン街二二八　フォードタキシー　電話シー七五五七　石坂、富山

玉場床場　ソーフトドリンク　果物煙草類一切　バウエル街一六八　宇都宮藤太郎　住宅東カドバ街七四七　電話ハイ八七六エル

●生魚●青物　●かまぼこ製造卸小賣　●鳥牛肉仕出し　晩市バウエル街二二三三　前川魚店　前川三之助　電話シーモア三七八二

●魚類　●肉類　●青物類　●カマボコ　●和洋食料品　バウエル街二六二　田中六彌　電話シーモア五六六二

S. Uchida　357 Powell St., Vancouver, B. C　新刊書籍　近刊雜誌　ワタマン高等學校內販賣店　バウエル街三五七　電話シー一五八一　內田書籍店

362 Alexander St. Vancouver, B. C　橫濱正金銀行　日本向爲替現金換　バンク・オブ・コンマース取引銀行　バウエル街二〇二　支店　パウエル書店

男物一切　晩市バウエル街二八　日英商會　電話シーモア一六〇〇

日本食料品卸小賣　美府ストア街一六二五　清水精米所　電話二二五〇　郵函一二七

海產物並に直輸出入商　晩香坡市アレキサンダー街三六二　伊藤商會　電話シーモア三七八八

石炭販賣　バウエル街參五七　磯谷運送社　電話シーモア三五四八

日本郵船美港出帆廣告代理店　晚市　美市　F. W. Grant & Son Ltd. W. R. Dale

加賀丸　十一月十三日入港　十一月十七日出帆　伊豫丸　十二月二日　十二月十五日　靜岡丸　十二月十八日　一月三日　橫濱丸　一月九日　一月廿三日　切符取次店　晚市　阿部松之進　商業組合　中山德一事務所

改正二等橫濱行一九五弗　三等洋食五七弗和食五五弗　「三等客室は機員附なり」　プリンスルパート　持田平次　美市石田旅館　大都旅館

御旅館　日本行切符取次　美府アヤザム街六三六　電話一一三〇三　石田旅館　石田元藏　635 Chatham St. Victoria, B. C.

御旅館　グランドトリア市　フォスガード街八一〇　日本行船切符取次　電話一三三三　大澤旅館　大澤林之助

大澤旅館分館　晚香坡市バウエル街三五五　電話シーモア三五九九ア　主任　橋本直次郎

鍼灸あんま　電氣治療專門　晚市バウエル街三九六ホテルウオールド一〇八號室　電話シーモア一四三エル　松居

室内清潔冷暖湯水の設備あり　バウエル街三六六　サン・ルームス　探本正人　電話シー八四六九

N.Y.K.　801 First Ave. Seattle, Wash.　日本郵船會社　日本郵船シヤトル支店

●新荷着　●靑物類　●日本米製什物　●平切大根　●其の他色々　●土物色々　●漬物類　●九年イワシ　●鰤

有難迅速便にて到着仕り價格多少に拘らず御用命之程願上候　東カドバ街一六三　松宮商店食料品部　電話シーモア三五九七

曾根製麵所　焼麩製造卸賣　晚香坡市バウエル街一六八　電話フェヤモント一四〇六　手打うどん　そば　一斤卷うどん　干うどん　そうめん　一入五斤うどん

うどんそばめんしるこぞうにし　其他丼物品々　晚市ダンレヴイ街一三一　電話シー三五　おきな屋

大陸婦人欄

婦人と震災後の音樂
音樂に依る一般婦人の內部よりの貰い協力が望ましい

牛山充

異常な事變の產み結果が、豫想外であることは、歐洲大戰後の日本各界の活躍についても思ひやられる。尤も今度は東京が荒廢の焦土となつたのであるが、これで文化の花が悉く根こそぎ燒かれたとは思はれない。音樂の如きも根は深く地中に下されてゐる。銀座の燒け殘瓦礫の中に殘る公孫樹が何日も出ずして既に新芽を出し、瑞々しい綠に復活の色を輝かせてゐる如く、數年の中に音樂も力強い再生の叫びを擧げるに違ひない。

◇

あらゆる時代に趣味と教養の點に於て、あらゆる階級の人が存在するので、今にはかに低級、卑俗の音樂が悉く跡を絶たうとは思はれないが、數年來不自然な發達といよより寧ろ流行のため、一部地に流れる嫌ひがあり、甚しく正しい音樂の發達を脅かす不健全な分子が醸成されてゐたのを、此度の災禍によつて淨化し、物質的に樂觀の地を見せたものが、精神化されて救はれる樣になる事は疑ひを容れない。

◇

音樂の生活のある處には、必ず正しい藝術に對する強い要求がある。されば東京の生活は物質的にも精神的にも全く破壞されたと云よのではない。のみならず人はあらゆる機會に於て、宗教と藝術を離れる事は出來ないから常時に際しては尙更である。宗教が心身の救濟である如く、藝術も肉體と靈魂の救ひであり、力である。正しい音樂の調べは苦悶煩惱を通して我々の心を慰めもし、護りもする。

◇

愛する人々、殊に肉親を失ひ、生業を奪はれた同胞に對しては何と申慰の言葉をかけてよいかわからない。併し哀泣悲嘆ばかりが亡き人々への回向となるのではない。其心の音樂によつて遺族を慰め、正しい調べによつて自他を鼓舞し、以前に倍する力を以て完全よく復興の大業に邁進するのが何よりの供養であり、同胞の義務であると思ふ。音樂の中には娛樂に過ぎないものもある。併し娛樂もたゞ外であることは、歐洲大戰後の日本各界の活躍についても思ひやられる。尤も今度は東京が荒廢の焦土となつたのであるが、これで文化の花が悉く根こそぎ燒かれたとは思はれない。音樂の如きも根は深く地中に下されてゐる。銀座の燒け殘瓦礫の中に殘る公孫樹が何日も出ずして既に新芽を出し、瑞々しい綠に復活の色を輝かせてゐる如く、數年の中に音樂も力強い再生の叫びを擧げるに違ひない。

◇

あらゆる時代に趣味と教養の點に於て、あらゆる階級の人が存在するので、今にはかに低級、卑俗の音樂が悉く跡を絶たうとは思はれないが、數年來不自然な發達といよより寧ろ流行のため、一部地に流れる嫌ひがあり、甚しく正しい音樂の發達を脅かす不健全な分子が醸成されてゐたのを、此度の災禍によつて淨化し、物質的に樂觀の地を見せたものが、精神化されて救はれる樣になる事は疑ひを容れない。

◇

ドリンの類を弄んでゐた人々が、減り其前日に堤琴や洋琴の研究に沒頭してゐる人達が殘れば、結局關が轉じて福となるであらう。生活苦と戰ひ乍らも、徒らに世の低い趣味に迎合しようとせず、自家

◇投稿歡迎◇

原稿は成可く綴りて書いて下さい

大陸日報
婦人欄係

野枝さんのこと（下）

平塚明

野枝さんを見た最後は大正七年の矢張り夏でしたでせう。友愛會婦人部が婦人勞働問題の研究會を開いた時でした。會が終つて私達は控室へ行くとそこに野枝さんがゐました。野枝さんは田中たか子さんを見ると待つて居ましたばかりに「あなたはまだ子供を連れてことがないでせう。子供を連れない女に發言權後のことがわかりますか。」と吸つてかゝるのでした。たか子さんもこの態度がひどく氣にさわつたらしく胸をつき出し、口をまげ、眼をつり上げ負けぬ氣を見せて應ヒました。私はたまらなくいやな氣がしました。反對すべき理由があるなら靜かにそれを云へばいゝではないか、何もあんなやくざな野枝さんを見てはゐられませんでした。そして私は、どうしてその仲へはいりませう。——今思へばこれが最後なのでした。

この處野上彌生さんから、少し涼しくなつたら再び會はうと逢ひ度寄り合はうと云ふお話があつて、其の度の大凶變さへなかつたら、きつと今頃は野上さんのお宅でその集まりがある筈で無論その中には野枝さんもまざつてゐるのでしたのに。——

野枝さんは親に縁のない方でした。ふた親とも生きては居られたやうでしたが色々の家庭の事情は野枝さんから親の愛を奪つて居ました。野枝さんを育て、野枝さんを愛して居たのはお母さまでなく一人の叔母さまでした。

お母さまの愛を知らなかつた野枝さんも僅十年の間に六人の小さな方々のお母さまになつて母の愛と云ふものを十分知られたことでせう。けれどそのお子さん達はお母さまと同じやうに矢張り親の愛に憑まれることの出來ない不幸な方達でした。二人のお子さんはお母樣が生きて居られたのにも拘はらずその愛を早く奪はれてしまひました。四人のお子さんは今又お母さんのみならずお父さまでも同時に失はねばならなかつたとは

私は野枝さんがこの世に遺して行かれた大勢の幼い方々の御身の上を思ふとき涙なしには居られません。併しこれも何かしら定められてゐた運命なのでせうか。

私は野枝さんのお子さん達がかゝる樣の愛に代るべきもの〻愛の下に幸福に成長されることを祈らずにはゐられません。

（一二・一〇・四）

皇后陛下御言葉

震災地傳研で迷兩親を御存じの方はありませんか、花ちやんは今年五つの可愛らしい女の子です、

「花ちやん」

と云ふ小僧さんと二階があつて花ちやんのお家には二階があつてお隣は藤屋さんでしたが、藤屋にはいくちやんと云ふ

お友達がゐました

又裏にはやはり花ちやんと云ふ同じ名前の小さいお友達もゐましたが裏の藥公は大變いたづらッ子で花ちやんの兄樣に石をぶつつけたりけがを負はしたこともありました直近所にはお芝居のお家があつてお父さんやおかあさんと一所に、綺麗な姐さんがザルを持つて踊るのを見に行つたこともある、地震の日にはお父樣におんぶし、おかあ樣はひろちやんを抱き、文ちやんは小僧におんぶして近所の廣いところへ逃げたが火の子が飛んで來てあつてつゝて堪まらず小僧が頭から着物をかぶせて

水をかけて

くれましたが、其の中に目も見ゐなくなつて了つた、氣が付いて見ると府立一中の警視廳救護所で手當を受けてゐたが胸部と腰と手に大火傷をして痛くて堪まりませんでした。そうして九月三日に芝白金の傳染病研究所の救護所に連れて行かれた、谷口先生や村田、井上先生、湯澤のお樣等が可哀相だと云つていろ〳〵と面倒を見てくれた、內山看護婦長は自分で育てると云はれたが、子煩惱な健研關託の湯澤武七夫婦が引取つて、手厚い看護をしてくれました、今では

湯澤さんを

お父さんと呼び、與樣をおかあ樣と呼んで傳研の先生方や看護婦達から可愛がられてゐますが、谷口先生や湯澤さんはさうかして親なり身內の者に引渡したいと云つて一生懸命に警視廳やその他を探してゐらつしやいますが、未だ身寄りの人が分らないのです、十月三日に國母陛下が傳研へお成りになりました時にもタッター人の孤兒だと云ふので御慈悲深い陛下のか目に止まり湯澤夫婦が抱いてお言葉を賜はりましたが、お目にかゝつた事のない方なのですから花ちやんが泣くので鼻高陛下もお困りになつてしまひました、そうして大事にしてやりなサいといふ御いお言葉を戴きました

日比谷のバラック

清水喜代子から

一雨毎に秋を濃く染出す時となりました、昔の美しい東都も哀れ一陣の風に荒され、見渡す限り荒野となつたが、之を盛返すバラック が何處にも何より幸ひと思ひます、新しい日比谷町も隊形を整ふや共に人の心も一日々々に落着くのを見受けます、

第一、配給について

何時迄配給があるかと云ふ事を考へ、新しく自活の方法を早く見出したいものです、自分で出來るだけは自分で爲すべきで、人にのみ賴るのは心苦しいことです、さんなに迷惑に身を置いても、之をはね返す力こそ賴もしいではありませぬか、

第二、兒童の教育

第二に兒童の教育に意を盡いて下さい、未だ弱き幼兒や、道理の分らぬ兒童を、出來るだけ平和に樂かい心の失せぬ樣に導いて戴き度思ひます、配給物を平然として兒童に出す母親の

心が悲し

いのです、ドンなに世上の同情があれはとて甘んじて之にのみ賴ることは恥かしい心です、まして幼兒に貰ふ習慣をつけることは、誠に私は身を切らる〻樣につらく感ずるのであります。

◇復興に關する
◇婦人の意見

電話シーモア八八多
千葉客自動車
曉市メイン街二〇八番

東カドバ街四三八
醫師 石原明之助
電話ハイランド一一一

診察時間
午前十時ヨリ十二時マデ
午後二時ヨリ六時迄
日曜休日ハ十時ヨリ一時迄
バウエル街三九一
醫學士 高橋康百
電話オフイス シー五三三〇
自宅チャールス街一八七〇
電話ハイ八九九エッキス

バウエル街三四六
河邊齒科醫院
電話シー三六三七
自宅ハイランド一五〇九エル

ビー・シー州公認齒科醫
バウエル街二一〇
下高原醫院內
影山齒科醫院
電話シーモア二五五五

曉市バウエル街二四五
葛原齒科口腔外科醫院
電話 シーモア三四五〇
自宅 東南二街一三七
電話 ハイ二五九四エル

三宅齒科醫院
ドクトル 三宅榮都
東ヘステングス街二一五
電話シーモア八六八六
自宅 電話フエア 二二四三

△土地賣買遺贈保險一般代理業
△無料人事相談所
一青年男女修學向上法
一青年男女煩悶解決法
一寡婦及老人の身上
一屆けられてある人々達の身の上相談に與り申すべく候
曉市ゴーア街二一四
元金融社向側
向上之友社 山田事務所
主在 山田昌則
電話事務所シーモア八五一九
住宅ハイランド九九二

◆繪葉書 一打 貳弗 壹弗廿五仙 從來の價格 現今價格
◆アチューラ 同 三×四 六弗 三弗 半
◆同 同 四×六 八弗 五弗
◆同 同 五×七 拾貳弗 七弗
◆同 同七×十二 拾八弗 拾弗
其他御注文に依り種々の形があります
アート引伸寫眞 色付十六×二十 十弗 六弗
（在荷中は上記値段にて御需に應じますが品切れ後は打切り致します 墨色 同 八弗 五弗
多分來春迄は上記値段を繼續する事が出來ると思ひます）
如何なる古き寫眞からでも華美なる引伸寫眞が出來ます
撮影方法としては ■スポット光線 ■レムブランド光線 ■ハーフシャドウ光線 ■ライン光線 ■ホールシャドウ光線 ■普通光線 ■ダブル光線
撮影時間は午前九時より午後九時迄
額緣は卸値にて如何なる形にても調製致します
繪畫は御歸朝者の御土產として最良なる適當品が澤山あります
同胞發展寫眞帳を卅冊限り特價拾弗にて御注文に應じます

歸國に付き破格撮影

弊館は開業以來十有五ケ年間の星霜を積み其間常に技術に精勵を成し特に廉價撮影を旨として漸次進歩に伴ふて優美撮影して來ました其れが爲繁榮になりました程に種々の機具を設備しまして御華客樣の御引立の最も厚き爲め弊館も狹くなりましたので新意匠品を仕入致し居りますから此に弊館では在荷を減ぜんが爲め從來の寫眞代價を破額の値段にて撮影致しますから何卒御愛顧を以て陸續御來館の程を願上げます

晩市バウエル街一四五
藤原寫眞館
電話シー壹貳〇貳エル

各位樣

現内閣の立場と使命

政黨政治確立の基礎を作らん

政府は普選實現の表明と地方長官更迭に關する稱呼廢止の意思を確然たらしめたが倘五大臣會議に於ても政黨の大綱を定し（閣僚の間に於ける手心になつた所謂五大臣會議は普選案を主題として

衆議調査

するための閣内調査に關する提案ありて最後の決定を觀る次第である樣に政府は十一月十二日の地方長官會議にて積極的に政黨内閣の爲めの基礎工作として抽象的に政綱の發表を爲すに止め敢て新奇なる聲明をなすものではなく要は具體的な實行を期するに努むるものであると論ずる由であるが政府の所信は現下の政黨政治なるべく多數黨との諒解を求めぬと共に之を破壞せず、公正無私に出でんとすること

組閣以來

の聲明に明白あるけれども政府と雖も萬能ではない思想の普及の如き或一部に於ては首相が教育家出身の故を以て文教政策を動もすると偏へらるが左樣なことは斷じて無く政府は自ら範を行ひ國民の規範となり國民各自の常識に俟つのみである又從前問題の施設の如きも素より然り敢て手を下して急激なる改革を行はず良風美俗をなすの氣風根源を作興する樣に止める而して今回の地方長官更迭に於ても勝來に悪例を貽すが爲めであるやうであるが政府は歐米合衆國地方裁判所に申請したり

二、訴試形式

南加州ロングビーチ在住の米國人地主ポーターフィルドと同地農產卸商及び小賣商日本人水野芳太郎との間に野菜の栽培を目的とする農業地五十エーカーを五ケ年の期間を以て借地するの形式をとり右兩人を原告とし加州檢事總長ウェップ及び縣府郡地方檢事ウールワインを被告として縣府合衆國地方裁判所に提起したり

三、判決

本訴訟は本訴訟と同時に合衆國農港地方裁判所に提起せられたる收穫契約訴訟と共に右裁判所に於て公判ありたるが大正十年十二月十九日原告の敗訴に歸したるその判決文要領左の通り

加州土地法そのものは同第二條に於て明かに條約の保障する範圍内に於て土地の所有利用等を許すが故に日米通商條約の規約に違反せざる所なりとし米國憲法及條約と一の論點に關してはワシントン州タコマ地方合衆國裁判所判事クシュマン氏は華州檢事總長の要求に基き本訴訟を棄却するに決し原告側より提出せる訴訟の改訂を聽容し上告に關する一切の手續きを受理して同年十二月十三日是等の書類に署名し華州檢事總長に對して本件を原告の要求により米國大審院に繫屬するとなれり

木材輸出稅

＝土地大臣反對

加工せざるテンバーの當州からの輸出に課稅すべしとの件を領政府に提唱せよとの決議案州議會にケネス・ダンカンから提案されることなつたが土地大臣テー・デー・バチェロは斯の如きは不實明の寶であると反對して居る、「政府は當州でのテンバーの加工を奬勵する方針であるが現在の立場を變更するやうな行動を採るのは不實明である」と氏は述べた

中塚テレースの
華州借地試訴過經

大正十年六月十四日合衆國地方裁判所（タコマ）で判決

事件の要領

原告＝中塚信太郎及びフランク・テレース

被告＝華州檢事總長タムソン

發生地＝華盛頓州

試訴提起年月日＝大正十年六月十四日

中間裁判所＝タコマ合衆國地方裁判所

判決及び上告＝同年八月二十五日棄却、同年十二月十三日本訴訟を變更し大審院に上告す

（一）本試訴提起の理由

外人土地所有權禁止及び借地權制限に關する華州一千九百廿一年制定法律中に規定せる借地權に關する試訴は大正十年六月十四日フランク・テレース、中塚信太郎兩氏原告となり華州檢事總長タムソン氏を相手取り合衆國地方裁判所衡平法裁判に訴へ（同法律規定の外國人借地權制限の條項は合衆國及び華州憲法の規定せる米國市民の財產權を侵害し同時に外國人中塚信太郎氏の財產權を米國市民同樣に保證せざるのみならず日米通商條約の規定と抵觸するものなりとの理由に依り之を無効ならしめんとしたり此本訴試訴提起と同時に本訴訟事件が確定するまで土地法の實施を臨時停止すべき命令を發せざることを追訴したり

（二）法律實施停止を拒絶

タコマ合衆國地方裁判所は同年六月廿四日控訴院判事ギルバート氏地方裁判所判事ネトラー、クシュマン兩氏立會の上原告辯護士及華州檢事總長の辯論を聽取して八月廿五日原告の要求に斯かる法律實施臨時停止命令の發給を拒絶せり

（三）判決

タコマ合衆國地方裁判所判事クシュマン氏は華州檢事總長の要求に基き本訴訟を棄却するに決し原告側より提出せる訴訟の改訂を聽容し上告に關する一切の手續きを受理して同年十二月十三日是等の書類に署名し華州檢事總長に對して本件を原告の要求により米國大審院に繫屬するとなれり

大陸畫報

左は水野芳太郎氏、右は中塚信太郎氏、後列中央は判事クシュマン氏、前列中央は判事ネトラー氏、前列右端は判事ギルバート氏、後列右端は判事ブランデー氏、前列左端は判事ベルシンガー氏、後列左端は判事ドーソン氏

水野ポーターフィルド
借地權試訴
經過

大正十年十二月十九日合衆國地方裁判所において判決

事件の要領

原告＝水野芳太郎及ポーターフィルド

被告＝加州檢事總長ウェップ及縣府郡地方檢事ウィルワイン

發生地＝南加州ロングビーチ

試訴提起年月＝大正十年十二月十八日

一、試訴提起理由

一九二〇年土地法第一條第二項は一九一三年土地法第一條第二項の效力に於て本邦人の加州に於ける借地權を喪失せしむることゝなるに至る

四、上告

右判決に對し原告側は合衆國大審院に上告したるが同院に於て去る四月中旬頃を經り來決のまゝ今日に至る

普選案
最後の闘ひ

◆普選　案は來議會に政府から提出されることになつたが、まだ愈〻提案とは決しない、提案したい希望であるといつてゐるが、政府の腹は提案と決定してゐるのである、非常なる突風が吹き捲くられて來ない以上、愈〻次の議會に於て普選案の最後の闘ひは演ぜられよう、而してそれは相當の激戰不疲戰であらう。

◆政府　は之れを提案する以上、之れが必成を期し若し多數の反對あらば議會解散の決意であることは最近後藤内相や犬養逓相の之れに關する口吻で明かである、戰ひも此方から進んでのものならまだしも、逆襲された形であるから、二百八十幾名の大政黨の面目も踏躪られてしまつた、此の面目を回復するためにも戰はねばならぬ。

◆政友　會が幸に故原氏の時代の如く結束鞏固であつたならば何と云つても絶對多數黨だから一大快戰の後に勝利を必し得るであらう、が今や統制不充分にして努めて戰つても解散後の絶對多數は必し兼ねるので、彌々益〻來の改革沙汰も之れあるが故に起つたので、又之れあるがために政府側からいよ〳〵見くびられて來た有樣である。

◆政府　の方は强行派だ、後の總選擧は想ひやられる、それ丈けならまだ宜い、闘ふに至るまでに政友會内を攪亂され切り崩される慨れさへある、高橋總裁はお人の好い外に取り柄がない、元氣者の横田君が逆トンボになつて働いて見ても、床次氏や山本内相等が傍觀的態度から出て來ないとなれば、此の戰ひは結局不利か、政友會の天下は愈〻滅るか、或ひは玆に新たなる元氣、工夫を以て政友會中興の業を樹つるものが出て來るか、政界の見ものは其運命如何に決せる普選そのものよりも政友會の今後であらう。

◆東京特信◆

山本礁波

（十月二十五日）

山本首相の眞意は好んで事を構へまいといふにあるらしいが、普選案を提案することそれ自體に決したりとすれば首相の戰意を決したものと見ねばならぬ。

◆革新　倶樂部は優艷華の花咲く春に會ふた顏で、之れで一擧に非政友大合同と其意氣はなか〳〵荒い、憲政會内で之れに激應するものゝあるのは前便に傳へた通りであつて、憲政會も所謂政策の一致から御用を勤める途が開かれた譯ゆゑ普選提案を拍手して迎へてゐる。

◆此間　政友會は非常に困つてゐる、山本内閣が眞に一視同仁で進むならば好意ある是々非々の位で提携して行かうとしてゐた黨員も陰くない所へ、政友會が前議理事をヒタ押に押てゐる、而して衆議會の衆議にして間に合はない場合は政府部内の決定で提案出するといふのだから、政友會は最早や政府と戰ふの外なくなつたのだ、戰ひは此方から進んでのものならまだしも、逆襲された形であるから、二百八十幾名の大政黨の面目も踏躪られてしまつた、此の面目を回復するためにも戰はねばならぬ。

◆政友　會が幸に故原氏の時代の如く結束鞏固であつたならば何と云つても絶對多數黨だから一大快戰の後に勝利を必し得るであらう、が今や統制不充分にして努めて戰つても解散後の絶對多數は必し兼ねるので、彌々益〻來の改革沙汰も之れあるが故に起つたので、又之れあるがために政府側からいよ〳〵見くびられて來た有樣である。

◆政府　の方は强行派だ、後の總選擧は想ひやられる、それ丈けならまだ宜い、闘ふに至るまでに政友會内を攪亂され切り崩される慨れさへある、高橋總裁はお人の好い外に取り柄がない、元氣者の横田君が逆トンボになつて働いて見ても、床次氏や山本内等が傍觀的態度から出て來ないとなれば、此の戰ひは結局不利か、政友會の天下は愈〻滅るか、或ひは玆に新たなる元氣、工夫を以て政友會中興の業を樹つるものが出て來るか、政界の見ものは其運命如何に決せる普選そのものよりも政友會の今後であらう。

Phone Sey. 388 **TAISHODO** 301 Powell St. Vancouver, B. C.

御藥と大正堂

盛大堂の　キナピリン
丹平商會の　アンチピリン
坪井博士の　活力素
岸本博士の　カルクス錠
大正製藥の　體素
鮮明なる寫眞繪はがき到着

晩市パウエル街三〇一
藥化粧品卸小賣
東洋雜貨卸賣
大正堂
電話 シーモア三三八

ステブストン
晩香坡間
荷物運搬
ステブストン停車場前　電話 二
みかどトランスファー

加日　鮑新荷着昆布數の子
加州　新米新澤庵
晩市東ヂョージア街二四三
松宮雜貨店
電話 シーモア九一七八

次號一切
松宮雜貨店
晩市パウエル街二三九
電話 シーモア 四一九一

大阪商船　日本郵船
シーセアール
切符代理人
中山義一事務所
晩市パウエル街二三五
電話 シーモア七六五二
自宅 ハイ二三〇七アール

日本行船切符販賣
◆日本行各汽船切符販賣
●妻子、使用人、定着農夫等一切の呼寄願、再渡航證明
●出生、死亡、婚姻、離婚、養子縁組等其他届書一切
●當國政府へ出生届、歸化申請其他各種代書及通辯
晩香坡市パウエル街二三五
電話 シーモア七六五七
自宅 ハイ二三〇六アール

Japanese Brokerage Co.
332 Powell St.
Vancouver, B. C.
パウエル街營業所
奥村事務所
電話 シーモア六四六七
住宅 ハイ二三〇六アール

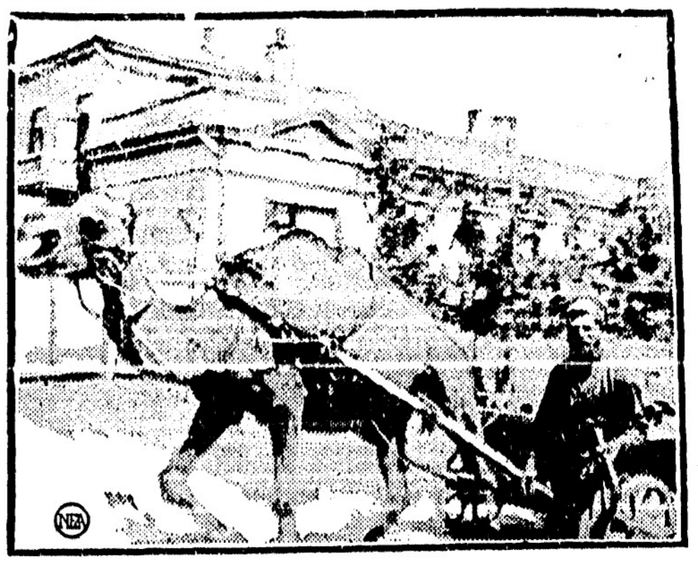
商賣を始める御方や土地家屋を御買ひになるお方は是非御立寄りください
弊社店は大小ルーミング、ボーデング、儲く精收益ある果物内、一流の日本風西洋風寢床屋等見込ある實物が市内到る處にあります
住宅を御買ひなさる方には現金拂込を最もイーヂで御望の好いヘンデングス街やパウエル街、東カドバ街方面に住心地のよい至便な家の實物がありますから是非御來社を願ひます ●動産口銭代書通辯 ●其他各種代理業

◆鮮魚　◆青物　◆食料品
キング魚店
電話 ハイランド三〇八
451 Powell St. Vancouver, B. C.

齋田理學療院
診察時間　平日午後六―九
水曜日は休業
身體調整術（オステオパシー）（カイロプラクティック（脊骨調整術）鍼術、無痕灸術）
晩市上西旅館七號室

山と速くテク安シー
3696
シーモアサンヨータキシー

●日本行汽船（英佛）發着表
▲日本行　新　丸　七月廿二日
▲ゼファソン
●電報時間表
▲ステブストン行　前九、一五（日除）後一、〇五分ヨリ毎時一回　但シ日曜ハ一回
七、〇五分ヨリ發
●シービー汽船
金曜前五、〇〇ヨリ日曜前六、五〇（金曜以外前六、三〇）ジャーデイン行　土曜ハ後三、一〇ヨリ一回
▲ヤウントレーマン行
●シービー汽船
發　前八、四五。後二、三〇
着　後二、〇二五、三〇
●シービーライン列車（東經行）
發　前七、三〇　八、三〇　後一、〇〇　二、三〇　四、三〇　六、三〇　七、三〇
着　前八、三〇　九、三〇　後二、〇〇　三、〇〇　四、三〇　五、三〇　六、三〇　七、三〇
●シービー汽船
（月水金）後三、〇〇
▲ハッサンド行　前九、一五（日除）
▲ユニオンベー及コモックス行
前八、三〇（木曜ヲイモ經由）
後七、四五（火土バウエル河經由）
●スキーナ行　後一一、〇〇（火）
發　前八、四五。後三、三〇
着　後二、〇二五、三〇
▲プリンスルパート行
後三、〇〇（月木）後九、〇〇（金）
▲ワンソン　ベイ月發後二、〇〇、水
●シービーライン列車
發　前七、三〇　八、三〇　後一、〇〇　二、三〇　四、三〇　六、三〇　七、三〇
着　前八、三〇　九、三〇　後二、〇〇　三、〇〇　四、三〇　五、三〇　六、三〇　七、三〇
●卸小賣相場表
▲明ビーフレッシ　領人
ビーフレット打
クッキング用
▲野菜
▲果物
アップル
レモン
オレンヂ
ペーア
▲生菌
▲カリフラワー
オニオン　袋
ルバーブ
レッツユース
スクオシュ　斤
スピナチ



ロンドン西方ヨークシャー州の炭礦地帯（大陸撮影）

電報

活躍する英國政界

（倫敦十五日）ボールドウィン内閣の施政方針としての勞働黨の提案は大部分を喚起し首相も其後政黨と失業者對策とを防遏しての演說を爲し採決の結果は百九十對二百八十五票にて政府の勝に歸せりロイド・ジョージは首相の鹿爪らしき態度に對し痛烈を以て酬ひ保守黨の保護政策に對し來會をも含んで外國の鐵鋼業の爲に犧牲に供し政府の政策は死魚を以て竜國を結束せしめんとするものなりと云へり、來つて勞働黨に首領たれと叫べる勞働黨員もあり

現今自由黨に誰人か
首領たるべきかの問題

は已に解決されしが如し、自由黨本部より公表はなきも消息通の見る所にてはロイド・ジョージはアスキスの下に又民と共に自由黨勝たばアスキス内閣を作り斯くてア氏敗れ後に首相より引退してロイド・ジョージ首相たるべしとあり、實本黨保守黨を勞働黨が撤回せしその說はラムゼイ・マクドナルドに依り否認されたり、「保守方法に就ては聯合の考究を經て後之を實施するものにして濫に實行せんとは期せざるも吾人は主張を決して撤回せず」とラムゼイ・マクドナルドは云へり

平和條約を拒斥せん

（倫敦十五日）伯林は決してヴエルサイユ條約を拒斥せず唯佛國が獨逸をして之が履行を不可能ならしむるを指摘するものにして獨逸は英佛に對しては條約遵守の意圖なりと獨逸の一當局は云へりと來報ありたり

市事館着公電

臨時議會召集さる

十二日附にて臨時議會を十二月十日に召集せらる會期十日間

首相の演說と諸新聞

山本内閣成初の地方長官會議は十二日より開會、首相は綱紀肅正、軍備擴張、行政財政の整理、其他農村振興、思想問題等に就て訓示をした、同訓示に非ず上記首相は戰後世界の變動及今次の震災に依り日本中央地方兩財政整頓の要を高調した、右山本首相の訓示に對し「東京朝日」は首相の說話は過激思想擁護論者の次期議會に提出すると云ふ事の他積極的文字の顯はれ過きぬと評し「報知」は首相の訓示は政策の具体的表示なく、物足りなさを感ずる、官紀振肅の手段としては更に地方官の大更迭を斷ずる、信ずる樣なれば思想は思想をもて征せしむる可く健全なる思想を養成することが務であるとなし「時事」は國民精神の振作に異議はないが精神の存する處を以て政治の全部なりと考へるは誤である、保守反動な儀式思想を主張と共に常州人の猶ほし來つた所であるが今回ウィニペッグに於て加奈陀關稅大臣ヂャック・ピューロー氏は「愈々紐育に稅關吏を置くことに決し之を內閣に推薦せんことを發表して同報は昨日當地に到着し形勢茲に至れば內閣での決定も確と期せらるゝので實業界は勿論諸方面多大の滿足を表し折柄開催中の聯合商業會議所大會の如きは異常の喜び方であつた

◉聯合商業會議所
大會開催

當州聯合商業會議所は昨日午前十時當地の商業會議所室で開催、會頭なるチリワックのダブルユー・エル・マッケン氏司會し出席者は百人以上に達しテスダル市長の歡迎辭があり大會は土曜日に終る筈で昨夜は一同當地商業會議所のピー・シー・プロダクツ・ヒューローの客餐として歡待された、鐵道貨物運賃均一問題其他重要案件が大會で議せられることに爲つて居る

◉調停有望

埠頭のストライキ

埠頭人夫問題に就ては內容公表されてないが勞働組合代表等の樣子では有望と見られて居る

加州排日形勢
——日本は新條約を求む
アーサー・エス・ヘニング所報

邦人土地問題の大審院判決に就て市俄古トリビューンの通信員ヘニングは昨日華府から左の發電をした

太平洋岸の排外人的土地法を支持した大審院判決の結果として日本は近く當國に於て土地所有及び借地の權利を日本人に附與すべく米國と新條約締結の交涉を開始するであろう、同時に又一方大審院判決の結果として太平洋岸選出の下院議員等は米國市民となり得ざる如何なる人間も米國より排拒するの新移民法制定を要求するであろう、加州選出の共和黨上院議員ショートリッヂは本件に關する外人排斥を勸して改正を唱へるであろう、支那人は已に排斥されて居るから自餘は日本人にある

◇東京
又は日本大使館から

は何等の公表もないが日本政府が問題を重視して居ることは當地官邊へで察せられてゐる、土地會社株券所有等まで禁せられる事が合衆國之に贊成せり

▲神戸の降雪

神戸に降雪三寸に及べり昨年より三十六日早し

▲島田氏逝去

代議士島田三郎氏逝去せり（本日着電）

▲普選案反對

政友會は潛かに普選案通過への反對を策しつゝあり大養は革新倶樂部の會合にて同案の困難像を云ひ政府が革新倶樂部の政策を採用せんことを要望力說し部員之に贊成せり

本社東京特電

普選案反對

政友會は潛かに普選案通過への反對を策しつゝあり大養は革新倶樂部の會合にて同案の困難像を云ひ政府が革新倶樂部の政策を採用せんことを要望力說し部員之に贊成せり

▲神戸の降雪

神戸に降雪三寸に及べり昨年より三十六日早し

▲島田氏逝去

代議士島田三郎氏逝去せり（本日着電）

▲漁者會議へ代表派遣

初十七日開催される漁者の會合へ日會から安野伸太郎、井手律、宇都宮鼎之助の三氏を代表として出席せしむる事に決定

最後に當市赤十字支部より擴兵隊助の爲に設けられて居る工場擴張の爲め寄附申込に對し

◇日會は 三十弗を贈り、更に在留同胞有志より多少の寄附を募る事となつて十一時散會した

▲漁者會議へ代表派遣

初十七日開催される漁者の會合へ日會から安野伸太郎、井手律、宇都宮鼎之助の三氏を代表として出席せしむる事に決定

最後に當市赤十字支部より擴兵隊助の爲に設けられて居る工場擴張の爲め寄附申込に對し

◇日會は 三十弗を贈り、更に在留同胞有志より多少の寄附を募る事となつて十一時散會した

◉紐育に稅關
實業家滿足

關稅大臣の行動に

加奈陀東部產の物品が米國から巴奈陽運河を經て當方面に來るに對しては關稅を賦課する事となつて居るが此の問題に就ては

◉日白人合同
感謝晚餐會

——會する者二百五十名

例年の如くボート・ヘネーに於ける日白人合同の感謝晚餐會は十四日同地日本人ホールに於て開催された、會する者二百五十名、遠くエナドン、ハモンド地方より來會せる白人も可なり多く、婦人の手製料理に舌鼓を打ち、フヰー、ヘスティングス兩牧師の感話があり、

災害諸問題の後（二）

大學移轉問題

代々木へ移轉か
燒失した通帳は

帝大法學部教授 高柳賢三氏談

大學の移轉問題については

一、何れにしても現在の場所では將來の爲に不自由であるから高等學校及前田侯の屋敷の一部を提供して貰つて居戴らう

二、代々木邊へ移したい

三、大學を靈岸の巷に置く事は衛生、風紀及び研究上から見てよくないから東京から一時間許り隔つた國分寺邊へ百萬坪許りの土地を買ひ、そこに大學がコントロールするユニバシラー・タウンを造らう

と云ふ案がある

◇第二の案

は極めて宜しいが費用が二千萬圓程もかゝるのであるから、第二案代々木へ移ると云ふのが實現するであらうと思ふ

◇第三の案

と云ふのが實は第二案代々木へ移るに際し、通帳は燒失したけれども銀行の原簿が助かつた場合

二、通帳も燒け、銀行の原簿も燒けた場合

の二ツがあらうと思ふ、第一の場合は銀行が訴訟化さない限り問題にはならないが、問題になるのは第二の場合 であると思ふ、此の場合は貸借と云ふ形を

下院議員等は
米國市民となり得ざる如何なる人間も米國より排拒するの新移民法制定を要求するであろう、加州選出の共和黨上院議員ショートリッヂは本件に

◉大審院

埠頭のストライキ

埠頭人夫問題に就ては內容公表されてないが勞働組合代表等の樣子では有望と見られて居る

◇大審院

では土地會社株券所有の問題はまだ決定してない此點に日本人は憂慮してゐる、既存移民法を今冬中に改正したいとの要望は各方面にあり人口比率の制度は多くの場合不評である、更に又中西部の農民はモッと望せしい農者を多數入國せしむべく制限解除を希望して居り實業方面では低廉勞働者を歐洲から入れたいと望んで居る、之等の各派が

——移民問題再開
に成功せば

西部からの議員連は市民たり得ざるも此の

◉研究すべき問題

であるが、米國に於ては小事件に對して此の制度が幾分か用ひられ、丁抹、瑞國邊では全く調停によつてやつて居る、で最初に名譽職である調停委員の手で解決出來ない場合に停委員にかけ何うしても此調結果から見ると、瑞國に於ては事件の九十パセント、デンマークに於ては七十パセントが

◇調停委員

の手によつて片附けられ、殘りの十パセント三十パセントが法廷に出されてゐると云ふ好成績を示してゐるのである、が然し何れだけ迄調停委員が關係して行くかといふ事も研究を要する問題で、日本でも震災前から家庭裁判所をこしらへようと云ふ案が出て居たから何れ何うにかなるであろう——日本の國情に合つたものを。

◉神國丸救援

北太平洋で本月一日來吹流されて居た神國丸は無事ヒユーコナ號に依つて曳かれる事になつたと昨日沙都の三井に入電があつた

◉活動寫眞

明晚七時半から体育館に於てストリーム・オヴ・ライフ其他の活動寫眞があると、入場料大人廿五仙、子供十仙

◉香港藥會例會

震災の爲めに休んで居た香港藥會は廿四日限催の筈なりしも明十七日午後入時から紫公會內に開催される事になつたから多數出席を希望すると

◉試合延期

明日ローヤル座に於て開かれる筈なりし高垣四段對オコンネルのレスリング・マッチは都合で來週に延期したと

◉雜信

光永竹入氏妻女ハルエの訃報は本日午後二時加奈陀佛教々會に於て執行された

◇番業案內◇

◇酒井清米所の賣出しの當地製大根漬は好評の山

◇若松菓太郎氏はバウエル街三六五にてオートメッセンジャー開業

廣告

本會次回選擧會員有權者名簿は本日から本會事務所に備付けてありますから御覽の上若しこの名簿に記載又は遺漏等の故障ある方々は本月末日までに御申出で下さい

一九二三年十一月十六日 加奈陀日本人會

高垣四段對
オコナー
柔術 角力試合
ローヤル座
にて擧行

家財道具賣度し

夫婦者に至極適當ベースメント付四ルーム月十二弗引續き貸します其附屬道具全部賣度し十九日までに委細面談 東ベスタングス街六一一半

黑柳

捨賣

ヂャービス島全面積二百坪の內英加一切居抜きの儘現金六千弗にて捨賣す希望者は社內營業部へ御照會あれば委細面談す

當地產の大根漬及菜漬

いしのが澤山御座いますお値段も日本產より格安で御座います アレキサンダー街四七四裏

酒井精米所

電話 ハイランド四五二

▲小荷物專門

輕便運送業開業

安くて早いカートメッセンジャーを御用命下さいバウエル街三六五スリンガー・ホールにて貴賤共御用承ります

電話 若松

シ四九八〇番 夜シ五七三六番

ルーミング賣物

富豪二十、家賃九十五弗、賣價壹千七百五十弗にて賣度し、御ギヤスリンガー・ホールにて貴賤共御用承ります

廣告

來る十一月廿二日(木曜)午後八時より オレンヂ・ホールにて債權者大會を開催候に付き債權者諸君の御來會を望む

公認金融社濱鼻人

ホッヂス

來る十七日午後一時營業倶樂部に於て各漁者團体代表者會を開催致しますから 傍觀者を歡迎致します

バウエル街三九六

漁者 協議會

電話 シーモア八一八七

十八

エーカのストロベリロガンベリの農園地を六ケ年契約收穫歩合にて貸します場所晚市より七哩希望者は本社營業部へ

弁護士 エー・エッチ・ヤング

（日本語を解します）

グランビル街七一八、パシフィックビルヂング七二四

電話 シーモア一六二七

公認酒母麴釀造

販賣取次所 937 Cordova W. バンクーバー

電話 ハイ三九八一 プール

妻 ハルエ

本日葬送の際は御會葬を以て御禮に代へ申し上げます 趙

中の儀當病篤々御會葬を辱ふし御芳志難有奉賜候 趙

一昨廿四日午前十時御靈前へ御供物を以て御弔詞を賜はり又は御香奠を以て御悔狀を賜はりし方々へは一々御禮狀差上ぐべきの處取紛れ失禮仕候 趙

紙上御厚禮申述べ候

十一月十六日 夫

竹永秀喜 光永ミッヘル 光永 江島佐工門 三野 三平 順藏 岡部勝彌 國本新吾 宮本治平 平井雄 山部作次 平野松永 竹澤 竹倉 古後

友

坂本平吉 麻生直雄 江島佐工門 順藏 岡部勝彌 國本新吾 宮本治平 平井雄 山部作次 平野松永 竹澤 竹倉 古後

日本行各汽船 切符販賣

十一月廿九日出帆汽船 アラメダ號 十一月廿九日

◎晚香坡市バウエル街二三一 電話事務所 シーモア八一〇七 自宅 エヤモント一八七七エル

シーピーアール切符販賣代理 日本郵船 井手兄弟商會

◎當國政府及商事部屆出廣告

揭賣 バウエル第一等場所

煉瓦三階建

當濱八千五百弗 家賃現收高三六四〇弗 ヌキス六三七弗 修復費一五〇弗 火災保險料二六〇弗 右現金五千弗殘額拂込至極容易にて至急賣却

加奈陀政府（出產稅、歸化申請）、妻子、債用人評判等手續

精算保險代理事務所

渚垣事務所

市バウエル街三六一〇番 電話シーモア四二一八

畫報 シーモア四九八〇

村田客自動車

夜イ 參〇五五エル

大形客自動車

小形自動車は箱形及幌形を取そろえ大勉强を以て御用命に應じます

電話 シー二八六八

高田タキシー

50c TAXI

Phone Sey. 1269

三三三 御店內 商壽堀 市晚 バウエル

シキシー タキ仙十五

鷄肉大勉強販賣

電話で御注文下され候はゞ多少に拘らず早速御屆け申すべく候

東カドバ街三〇六

高橋清平

電話 シーモア五二七四エル

電話 新設 廣告

シーモア 九五
山下客自動車

診察時間

自午前十時 至午後入時

內外科、婦人科、小兒科

公認 下高原醫院

ドクトル 下高原幸藏

事務所 バウエル街メーン街角 自宅 クヘンビル街第十街二三番 電話事務所 シー四一五五 自宅 ベヒュー一二四〇六

一、血液檢查及び六百六號或は九百十四號の注射治療をなす

一、ウオッシュマン・コンベセーション・ガードに關する手術をなす

一、泌尿器病

一、エッキス光線の設備あり

▲シアトル行 前一〇、三〇、後一、〇〇 着 前八、〇〇、後七、二五

▲ナナイモ行（火木土）前一〇、後一、

▲キャンベル河行 前八、〇〇（木）

▲インデアン河行 前一〇、〇〇（日）

▲オーシャンフオールス行 後九、〇〇水金 後三、〇〇ヲリ月木

▲ビー・ジー・イー列車（北晚發）前六、〇〇後一〇、〇〇ヨリ前同斷 着 前八、三〇。後一、二五。五、二五

▲ナナイモ行（火木土）前一〇、後一、二五。五、二五

▲十五日 午前四五一 前一〇、二六 午後六、五七 前一〇、二六 後八、〇七 前一、一三

▲十六日 午前七、二五。一、一〇 後一、〇〇 後三、〇〇。一、二〇 四五

▲大北鐵道列車（シアトル行）發 前八、〇〇後三、〇〇。一、二〇一 着 前七、二五。後二、二五。一、〇四五

キャベデ トマトー ターニップ 胡瓜 打 豆 一、五〇 一、〇〇 一、五〇 一、〇〇 一、五〇 一、〇〇

舌

(百六十五)

舌の使ひ分

お玉の姿を見ると龍子は吃驚して飛起きた、女按摩は直と退去を申付けられた。

「オヤ、晩分遅かつたのね、私待つてたのなんのつて毎日音を長くして、玉ッ。停車場へだけでも一日何度行つて見たか分りやしないは」

龍子は恨しげにひと側へ寄つて甘へるやうにお玉の手を握つた。

「あゝ然うでございませうよ。私それを知らない訳ぢやないすけれども、然うチョッコラサと出て来られやしないもんですから、あゝ、お嬢さまお手紙を有難うございました」

「見て？」

「は、拝見しましたれはこそ、此のお宿が分つたんぢやありやせんか。あのお手紙が着くと、直に髪結さんが走つて来てくれましたわ」

「厭ゝ、そうしてどんな様子なの家の方は……お父さまはどんな事を言つてゐて？」

「大変ですは……兎に角お嬢さま一息つかして下さいよ。一生懸命になつて東京から既ッ走りにやつて来たんぢやありませんか、咽喉が渇いて、息ぎれがして苦しいのですから。ちよいとお茶でもお水でもいいから一杯飲かして下さい。あゝ幸度すつかり疲れてしまつたわ、わたし」

「さあお上がり、ほんとうに御苦労さまね……今にでつさり御馳走をするわ」

やつと介抱着けて来たやうなことを言つて、お茶をいく〜呑んだ。手荷物を下座敷から女中に運ばせ服装だつて旅支度の儘だつたので、龍子は実際然うだらうと思つた。吹女は此の宿に着いてから出入の女髪結の家へ手紙を出したそうしてお玉に自分の居所を知らせて来られるなら来てくれと秘密に然う言つてやつたのであつた。

「それは然うとお嬢さま。あなたの貝那様はどうなさいましたのです、御同様ぢやないんですか」

「貝那様ッて。だれ」

「あら、知らばくれてゐらつしやる。破部爵之助様、ですよ」

「オホ、、」頭しさうに笑つて

「知つてるの、お前、お父さまから聞いたの、私から出した手紙のことを」

「いゝえ、お父さまに聞かなくつたつて、そんなことは半年前からちやんと存じてゐますわ。蛇の道は蛇ですよ」

「あら、然うの悪いことは出来ないものね」

「悪いと知つてやつてゐなさるだから仕末にいけませんね。何しろ大変な評判ですわ。お嬢さま今に新聞に綺麗物で出ますとさ」

「厭ッ、新聞？」さすッとした様子で、

「いやだわ、いやだわ、私。そんな新聞なんかに出されたりしたら大事よ、困るわ、私」と瞼をゆるぶる。

「宜しいぢやございませんか。満更何が出来るものですか、多分婉曲に書くでせう。その玉塚のお神さんらしいのなら、私が入つて来る時に睡つていきましたもの」

「然う……ちやいゝわ」龍子は正直にうけて呼びりんから手を放した

「そこで、あのお宅の方ですがねさうにお玉の顔を見た。

「あゝ、どんな様子」氣づかはし

「困りましたわ、真実。」はつと息をついて

「貴郎が三越からふいと煙になつてお了ひなすつた其の後の騒ぎつたらありませんでしたのよお父さまが伊藤さんと御一緒にお帰りなすつた時のその顔色と来たら、まるで鬼瓦が驚辛を嘗たやうでした中に足をそろへて突ッ立つてゐる小夜子をは、東夔の頭のでッぺんから、フエルトの草履の鼻緒まで、ずうッと見おろしては、また見上げて幾度もそれをくりかへした。

「いやな人！……何故さう人を見るの！……あら、まだやつてゐるわ、人の顔を見上げたり、見おろしたりして。氣味のわるい人！」と、彼の女は小さい聲で言つたがその聲がまた普通の時とは違つた不氣味なもので、艶も潤ひもなかつた。

つく〜と小夜子の姿を見上げ見おろした眼を、高く空に向けると、町の燈火と驚き合ふやうな姿をして、星がきら〜と、一つ二つ輝き初めた。町の燈火は、星の敵に負まいとする風に、だん〜と殖えて来た。

「もう夜になるわね。あら皇が見えてよ」と、彼の女は土橋の上にこんなことを言つて、彼の女は赤い唇を空に向けつゝ、毒氣でも吹つかける風に、ふうッと力強く息を吐いた。赤い唇の色が、瞬間、地上の燈火もすつかり消えたやうに黒く見えた。

この魔女のやうなもの〜口から出た毒にあてられてか、空の景が一時に影をひそめたと彼の思つた瞬間、地上の燈火もすつかり消えた。

その夜自分の見聞した、くさぐさの模様をとつくろつて酷してから

「そうやもう、ひどいお腹立ちでしたねね。あんな女は勘当れるもう一切家へ寄せつけないなんて言つて居らつしやつた矢先に、横濱からお出しになつたお手紙でせうそれを御覧になつたお父さまはやうやう爆発弾の破裂したやうな怒りよなんです。金〜手がつけられたもんぢやありませんでしたわ」

さう考へて、春田は土橋を渡り掛けた足をとゞめつゝ、橋の真ん中に立つたまゝで、ふくよかな白い顔をしやくツて、うッとりと空を仰いだ。春由はまた何か怪しい物の影でも映りはすまいかと思つて小川の水に眼を移したが可なりに急な流れは、星の影をさへくだいて、水嵩が前よりはましたと扇はれた。

「なんだか、かう、近いうちに嬉しつたことがありさうね」と、彼の女は天文で人事を占するが如くに、頻りに空の模様を窺つてゐる空にはさんよりと水氣をもつてゐるやうであるが、星の光を妨げるはでなく二つ三つ四つ五つと、おひ〜に美しい輝きを増して来た。

「何か痛快なことがあるといゝのね。……世の中で一度にひゝくり返すやうな」

◇斯くて果たい

無花果

敷かれてあるシーツ
それは純白
開かれた窓から
音もなく流れ込む光り
それは淡青
書き遺された文字
それは赤
抱きしめてる胸
それは灰色
右手に握つてる
それは薔薇
そして其色は褐
吐き出された血
それは黒
飛び去る魂
それは紫
斯くて果たい

閑話休題

桃源にての話

(一)

宇野浩二

九月の「改造」に武者小路實篤の「桃源」といふ戯曲が載つてゐる三幕物で、第一幕、見渡す限り桃の花盛りの山の場で、主人公の男がその弟の少年に「天下にこんな美しい桃の山があるでせうか」と云はれて、「ないかも知れないあるかも知れない」と武者流に答へる。

(二)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(三)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(四)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(五)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(六)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(七)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(八)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(九)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(十)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(十一)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(十二)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(十三)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(十四)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(十五)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(十六)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(十七)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(十八)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(十九)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(二十)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(二十一)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(二十二)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(二十三)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(二十四)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(二十五)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(二十六)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(二十七)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(二十八)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(二十九)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(三十)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(三十一)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(三十二)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(三十三)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(三十四)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(三十五)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(三十六)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(三十七)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(三十八)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(三十九)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(四十)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(四十一)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(四十二)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(四十三)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(四十四)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(四十五)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(四十六)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(四十七)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(四十八)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(四十九)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(五十)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(五十一)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(五十二)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(五十三)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(五十四)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(五十五)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(五十六)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(五十七)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(五十八)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(五十九)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(六十)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(六十一)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(六十二)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(六十三)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(六十四)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(六十五)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(六十六)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(六十七)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(六十八)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(六十九)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(七十)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(七十一)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(七十二)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(七十三)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(七十四)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(七十五)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(七十六)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(七十七)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(七十八)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(七十九)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(八十)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(八十一)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(八十二)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(八十三)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(八十四)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(八十五)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(八十六)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(八十七)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(八十八)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(八十九)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(九十)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(九十一)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(九十二)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(九十三)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(九十四)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(九十五)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(九十六)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(九十七)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(九十八)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(九十九)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百一)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百二)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百三)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百四)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百五)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百六)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百七)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百八)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百九)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百十)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百十一)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百十二)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百十三)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百十四)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百十五)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百十六)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百十七)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百十八)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百十九)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百二十)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百二十一)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百二十二)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百二十三)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百二十四)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百二十五)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百二十六)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百二十七)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百二十八)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百二十九)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百三十)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百三十一)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百三十二)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百三十三)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百三十四)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百三十五)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百三十六)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百三十七)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百三十八)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百三十九)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百四十)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百四十一)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百四十二)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百四十三)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百四十四)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百四十五)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百四十六)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百四十七)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百四十八)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百四十九)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百五十)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百五十一)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百五十二)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百五十三)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百五十四)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百五十五)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百五十六)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百五十七)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百五十八)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百五十九)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百六十)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百六十一)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百六十二)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百六十三)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百六十四)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百六十五)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百六十六)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百六十七)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百六十八)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百六十九)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百七十)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百七十一)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百七十二)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百七十三)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百七十四)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百七十五)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百七十六)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百七十七)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百七十八)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百七十九)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百八十)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百八十一)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百八十二)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百八十三)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百八十四)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百八十五)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百八十六)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百八十七)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百八十八)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百八十九)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百九十)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百九十一)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百九十二)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百九十三)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百九十四)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百九十五)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百九十六)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百九十七)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際、碌なものではありません。

(百九十八)

その男は、桃源といふ名前を聞いただけで、何だか、ぞうせ碌なものではありさうにないやうな氣がするが、実際

關東一帶に亘る 鮮人殺害事件（二）

九月一日、震災の混亂に乘じて傳はれる鮮人一部の暴行が、忽ち恐怖心鬼よりする災害地民に、根據無くして關東一帶に流傳され、自衛團組織のため地方警察官憲にも此流傳を信じて所在青年團在鄉軍人團等に其防衛方を執圖に傳へしたるものあり、爲に震災地を中心として團所に鮮人殺害が頻發された、事件は報道を禁止され、新聞紙はその鮮人なる事を匿して○○君しくは鮮人名に變へて報道してゐたが十月二十一日その禁止が解かれた、即ち左の如くである

群馬では 十六名

群馬縣下では二日午後六時四多野郡鬼石町の自警團は埼玉から避難して來た鮮人勞働者（二）を始め同郡新町土木請負業藤原組の勞働者十六名を自警團の留置場に收容し、翌朝署に引渡した、警察では船質は不明ではあるが暴行を認めず、且つ證據不十分の爲め釋放を命じたが、興奮せる群衆の不穩を見て姿を隱すや、殘り十六名の土工全部を惨殺した

鳥山附近でも 十數名殺さる

兇器、彈藥、食糧等携帶して

自警團に反抗

市外京王電車線鳥山附近で九月日夜十時頃自警團員の一團が線路を自動車で巡廻の巡査が車上に「新宿方面へ」の提灯を持つて東京方面に向ふ一團があつたが、制止された鮮人勞働者の提灯に不信と抱き制止するや車内から數名の鮮人が現れてピストルを亂射したので大格闘を演じ相互に若干死傷者を出したが遂に車にあつた鮮人十數名は殺された、檢視の末警官は村役場に引渡された、住所氏名は不明所持品は日本刀及びピストル其他爆彈多數あつた、擾亂に向ふ途中だつたとのことである

千葉縣葛飾で 鮮人工夫 三十七名

震災當時千葉縣下到る處不穩の流言に驚かされ當時組合員は自衛團を組織して警戒に任じて居たが、でも當都に近き東葛飾郡は今にも暴行し來すべしなどと傳へられ人心は極度に不安に陷れたので

習志野へ護送の途中で

同郡八栄村の北總鐵道工事に從事中の鮮人工夫の身邊に萬一の事あるを慮ひ同會社から習志野騎兵隊へ保護を願出たので兵卒十三名は三十七名の工夫を護衛して五日午後船橋驛警察署への途中同町避病院前の所に差掛るや、聞き傳へた同町消防組青年團員約六七十名は手に〳〵兇器を携へて工夫の引渡しを迫り署へ無事護送する約束の下に工夫を引取り鮮人の縛る姿を見るや一人も殘さず惨殺した上屍體は同町廣見假埋場附近に埋めたが其際三人の巡査は右の行爲を默認してゐたといふ同消防組員は五日朝船橋署から消防組頭に對し武器を携帶して出づるやう通牒があつたと發表してゐる尚右殺人事件の犯人として同町森の湯番頭忠太郎外六名は既に收監されてゐる

鮮人と間違はれ 殺された日本人

震災の混雜中に自警團の爲め惨殺若くは重傷を負はされた者は數百人に上つてゐるが二十日午後二時同搜索調査表のものは惨殺されたもの十名、重傷者十名を出して居るが市内にあつては芝區内即死者三名、重傷二名、麹町區内即死二名を出し那部に於ては警視廳即死二名、重傷二名、南足立郡即死一名、重傷各一名、千住即死一名、品川即死三名、巢鴨では重傷四名を出してゐる（完）

大勢飛出して來て 一枚の蒲團に 付く

夜寒に顯へた女士官の活躍で惠まる日比谷町

遠慮して 何等の設備もなかつたから

寒さが加はりもう多が來る、防寒具を持たないバラックの罹災民は既に近頃の寒夜に惱んでゐる、糧食は比較的多いが夜具の贈られたのは非常に少く殊に可哀想なのは二重橋前のテントで、場所柄だけに市でも

授賞式に 牛を 曝れこます

大阪府下東成郡天王寺村杉山伊勢松は目下京都で開催中の二府五縣畜産共進會に於て自分の出品した牛が一等賞を得るならんと期待してゐた處十九日の授賞式に四等に下落したので松村畜産局長が來賓の告辭を代讀の折柄右の牛を式場に引出し曝されたので列席の來賓松知事山田師團長等悲憤を爆發せんばかりであつた

母の秘密を 發いて 長兄は他人の子だと主張し

弟から家督相續否認の訴訟

御婦人用お子供用の 冬物の御用意は如何です 新しき品は夥多揃へて居ります

晩市バウエル街三七八 澁谷商店 電話シーモア六三六二

高評あるカナヂアン薪炭會社と 特約致しました極上等の薪炭を廉價と迅速とを旨として御用命に應じます

電話シーモア六五七三 夜間ハイ三一九二ル 自宅イーバン五二二アール バウエル街三九一 岡田茶店内 矢野政八

下宿並に運送業

晩香坂市バウエル街五一九 電話シーモア二七二九 自宅ハイランド六六三アール 小林菊藏

洋服を御作りになるは是非弊店へ

ユニオン街二一〇 電話シーモア三七二三 西村洋服店 西村豐松

奥村托兒所

乳兒は勿論幼兒は遠隔の地方に御在住の方にて當市に遊學なさる子供さん達を御預り致し最も親切に御世話申上げます 御希望の方は御來談下さい 晩市東ジョージヤ街七三八 奥村雪子 電話ハイランド一二四九ル

寫眞 手打うどん 手打ひめうどん

晩市メーン街二二八 電話シーモア一六八五ル 有門寫眞館 スタブストン市停車場前 同 支店

バウエル街六〇八 平山製造所 電話ハイランド三八四四ル

和洋雜貨食料品 日用品一切

ニューウエストミンスター市 コロンビア街八三七、八三九 西口商店 電話一二六一 自宅九〇九X

こうじ製造

御小寒（こうじ）のもとより 晩市バウエル街七三三 電話ハイ 貳貳六九 日の出

和洋雜貨食料品 日用品一切

ポートエレントン（電話二七） 龜田商店 P. O. Box 27 Port Essington, B. C.

助産婦案內

メイン街電話一二ル 西澤すみ子 電話シーモア五二一〇

晩市プリンセス街二一五 ユレカルーム三階卅一號室 電話ハイ三四九九ル 高橋喜志

バウエル街二〇三 電話シーモア三一四六 田邊よし子

バウエル街三九六ホテル ウオルドー二〇一號室 電話シーモア八〇八八 立石哲子

バウエル街三九六ホテル ウオルドー二〇一號室 電話シーモア三一四三ワイ 渡邊糸子

御旅館 各室スチームヒーター及湯水の設備あり

プリンスルパート郵便七五 電話六五九 持田旅館

此度橫濱正金銀行と特約致し當地カナデアンバンク・オブ・コンマースを通し振手數料で日本各地に送金致します

御菓子 住よし

晩市バウエル街三九二 電話シーモア四四七五

結婚し そして產んだのが個二なので

外天王寺村自分の兄に當る池田個二を相手取り個二の家相續否認請求訴訟を卅日大阪地方裁判所に提起した、原告の言分によると戸籍上個二は父池田仰次郎の長男となつてゐるが個二を產んだ母みやには池田家に嫁する以前情夫があり娘三箇月の身重で

結婚し そして產んだのが個二なので

父仰次郎はそれを知ると同時にみやの實家と交渉の結果世間体を憚る爲め將來は之に家督を讓らず離縁する條件で一時表面上隱出でたが其の後に於てみやの實家では言を左右に託し個二を離縁させなかつたもので事實に於ては個二は池田家の家督を相續すべきものでないと云ふのである

營業品價格

◉烏賊	同	三十五仙
◉鹽味付	同	三十仙
◉飯タコ	同	三十仙
◉イカ	同	三十仙
◉サザエ	同	二十八仙
◉アゲ巻	同	三十三仙
◉赤貝	同	三十仙
◉葉唐辛子	同	二十五仙
◉保方令漬	同	二十仙
◉福神漬	同	二十五仙

269 Powell St. Vancouver, B. C. 香村商店

新鮮なる切花 並びに運送業

有ゆる花類御注文に御用命に應じます 晩市フロント街一四八 鳥源ヤビン 電話フエヤモント四二三一ル 增田かね

薪石炭販賣 並びに運送業

有ゆる花類御注文に御用命に應じます 晩市フロント街一四八 鳥源ヤビン 電話フエヤモント四二三一ル 增田かね

肉類、魚、鷄卵、野菜類 並に日用食料品

晩市東ベンダー街八五三 エムケー商會 益田儀平 電話ハイランド一六二四

新鮮なる切花

椰木物、切花鉢は日曜に限り御註文まで 晩市ヘースチングス街二五三 電話フエヤモント三八九二 ヘザー花屋

木材輸出商

プリンセス街三三五 花月事務所 電話ハイ一四五 增田かね

眞正 各藥店にあります

アスピリンを御求めの節は ベエヤア 印を御求めなさい

ベエヤアの印のアスピリンでなければ本物でありません

風邪◦齒痛◦耳痛◦頭痛◦腰痛 神經痛◦リユマスチの妙藥

御婦人用 子供用 衣服 附屬品 ボンネット きれ地各種

執他日本婦人向の品種々取そろへ有之候間多少に拘らず御求の程願上候

デビッド スペンサー DAVID SPENCER

按摩業

晩香坂市東四六街五一六 松宮總四郎 電話フエヤモント二五九七ル

按摩針灸術

電話にて御用仰付下さい ユーロン街カド倶樂部裏 山田政治郎 電話フエヤ四八三五アール

和洋雜貨 食料品卸小賣

晩市バウエル街七八八 電話ハイ一三六 近江屋商店

山三 かまぼこ製造卸し小賣

電話シーモア三二六四 晩市ゴーア街一二四アレー

指物、玩具、家具製造 仕入品陳山有之家具に販賣仕り候間御用命の程上候

晩市バウエル街七三三 川出 電話ハイ 貳貳六九

南京 花火大卸賣

東ジョージヤ街三三三 廣萬生 電話シーモア一四七三

新着

最上等の蘇格蘭製 標準尺サモンギルネツツ

今回横濱から積揃へました貴切れにならぬ中早〳〵御註文下さい 晩市ビーター街五〇〇（グワー樓裏） クロフオードスチユアート 代理者 ジエー・エス・テート 電話シーモア五五五五

東洋貿易會社晚香坡支部

主任 柏政吉 四（ヘスチングス街二一〇七 ドミニオン建物内二一〇六 電話シーモア三六四七） 申込所 濱垣事務所

和洋雜貨食料品 丸野商店 同 精米所

日本向圓貨定期爲替手形 利息六ケ月以上年六分

鄕里送金

日本各地（郵便料にて迅速に御屆け致候 利息六ケ月年四分一ケ年以上年五分 貯蓄預金 利息年三分の割

當地貯貨預金

銀行一般業務 確實迅速に御取扱候

シアトル 住友銀行

頭取男爵 住友吉左衛門

The Sumitomo Bank of Seattle 802 3rd Ave., Seattle Tel. Ell. 4611

Canadian Pacific to Japan

シーピーアール 日本航路船 エムプレス・オヴ シア 十一月廿九日 發

オーストラリア 十二月 日 發

ルシア 十二月廿七日 發

最も立派 最も高速力 最も大型 最も新式型

各船に日本人通辯をおき日本人乘客の接待に當る 日本食供給の準備あり 航行各二週間毎 （晚香坡市發美府經由）

SETO MORE Asiatic Passenger Agent CANADIAN PACIFIC (Ocean Traffic)

J. J. FORSTER General Agent Vancouver, B. C.

綾瀬の夜嵐

神田伯龍講演

第五—三席

伊之助は床の中から見て「オヤ、正孝、よく來ておくれだね　正「叔父さん、御無沙汰を致して居りました、何しろ、私の樣な者が倒つても何と存じまして、今日まで伺ひませんでしたが、夫では折角之迄御懇に背くことになりますので、お見舞に出ました、何でございます、御病氣は……　伊「ウム、見る通り以前の病氣、つたが、何も左の足が痛んで、近い中に長崎迄行つて名醫に切つて貰はうと考へてゐる當

んな話だい　正「實は何でございますが　伊「エッ、あの花魁が死くなりましたと　若花魁が死くなりました　正「ハイ、可哀想な事を致しました　伊「ウム、夫は可哀想なをした」其處は人情で聞より悔くて別れたではございませんか——ア、俺が惡かつた——と思ふと涙がハラ〳〵と兩眼からこぼれまする樣子、正孝が　正「就ましては其の足の痛みでございますか　伊「ウム　正「何でも其方を怨み、花魁は、毎夜々々床を脫あまり、け出ては庭の松の木に祈つて居つたといふことで、新造のおしんさんが、大方、若旦那の何處かに御病氣が出てゐるだらう、彼の花魁の凄い眼をして堀切の方を睨んだ時の怖かつたと、キット若旦那に祟つて居るに違ひないと言つて居りました　伊「ウム　正「其處で此の足の痛みといふものは、只醫者や藥では治さうといつても治る譯がございません、夫よりは、いつか矢切村へ行つて叔母さんのおしんさんを呼いて、彼の人の心を和げ、夫から死んだ花魁の後を中つてやんなすつたら、切らずに治るかも知れません、長崎へいらつしやるよりは一時も早く、其方の手當をなすつた方が宜しうございます」と、聞いて伊之助も一度は驚き、一度は厭いたが、最早致方もない、其處で番頭を使に出すことにしました

（四點）

非古　水は汲めば徹にふるひつ　薄煙たち秋ふかみゆく

新着すつぽんの料理致します　テレキサンダー街三六二　割烹吉野　電話シーモア一二五六

御めしうどん　手打そば　パウエル街三五〇　御手輕御料理　高砂　電話シーモア三八二七

手打うどん同そばすし　仕出し致します　パウエル街二四六　京都庵　新谷三吉郎　電話シーモア三四五五

和洋雜貨食料品　晩市パウエル街三七九　江畑商店　電話シーモア三八九五

▲鮮魚▲肉類　▲青物一切▲糀販賣　▲エキスプレス　晩市西第五街三四六　電話フェアー一一見魚肉店　五七七六

冬物揃品物　毛糸は弊店の專門で色合は豐富です　編物をなさる前に是非共弊店へ　御地方へは御一報次第見本送呈　晩市パウエル街三一四　電話シーモア三九三八　新牛島　みやこ商會　バンクーバー五七七五

安くてたいしい事　晩市隨一　うどんそば　御手輕料理仕出し　メーン街一五〇　梅月　電話シーモア三九三八

男女洋服裁縫　丼に洗濯プレス直し物一切（早速念入）　パウエル街三一四　石崎仕立所　電話ハイ三二〇

御旅館　晩香坡市東カドバ街五一二　熊本屋　田中謙太　電話ハイランド二一三六

男女洋服裁縫　丼に洗濯プレス直し物一切　パウエル街三一四　石崎仕立所　電話ハイ三二〇

男女者に適當　燃料ヤンダー　ガス　ステームヒーターの設備あり　プリンセス街二一五　ユリカアパートメント　健　電話ハイ一七六三　鯖紋太郎

單ヤンダー卸商　ウエスト　コースト貿易商會　晩市アレキサンダー街二〇六　電話シーモア一五五七　岸本　自宅電話ハイ三五六九

會席御料理　東カドバ街四〇〇　うき　よ　電話ハイ一三二七

あんま　揉療治　新式電氣治療器　パウエル街三六六　サン　ルーム　猪本キヌ　電話シーモア八四豐六

信夫屋旅館　室內清潔と食料低廉とを旨とし且つ丁寧に取扱申すべく候　パウエル街二三四　前主　佐久間太重　電話シー五六八三

洋服裁縫　女　クリーニング、プレス　ダイウォーク何れも入念　アポット街三三ウッドワード牌　ノビーダ　イウオク　電話シーモア二三八〇

辨當並にめしの御用は　電話シー五七八二　晩香坡市パウエル街三九三　〇一めしや

お手輕料理　並に會席　梅の家　パウエル街三三一　電話シー五一八九エル

和洋食料品一切　精米業　賣つきも大體で致します　運送業　アレキサンダー街四七四　酒井精米所　電話ハイランド四五二

雜貨食料品　エキスプレス　晩市パウエル街四五三　郵區一二六四　電話ハイ四八九　堀善商店

和洋雜貨食料品　晩市パウエル街三七九　江畑商店　電話シー三八九五

人員募集（晩香坡市ゴーア街三一七）　シー・ピー・アール　ケットルバーレー鐵道線ギャング　働　日加用達會社　（電話シーモア八三九）

シーピーアール　大阪商船　日本郵船　各汽船切符販賣　（電話シーモア）

C. N. S. CO.　337 Gore Ave. Phone Sey. 839　Vancouver, B. C.

本年度流行の粹を集めた　御婦人子供衆の　冬期の御用意は是非　東山商會へ　絹地絹ウエストドレス　毛皮附オバコートスエタコート　毛糸類其他御婦人た子供の衣類　格好品一切　晩市パウエル街三一八　電話シーモア八七一三

料理屋飯屋案内（いろは順）

晩市ゴーア街一三一　一力　電話シー四〇三三

パウエル街二四三一　丸福　電話シーモア六〇九六

晩市パウエル街四四一　すし仕出し　林家　電話ハイランド一九九

パウエル街二五〇　丼物鰻うどん仕出し　天狗　バター　電話シー三五三八

晩市パウエル街三一九　千鳥　電話シー二六九九

ダンレビー街一三九　うどんそば南京料理　竹の家　電話シーモア四三五七

すしめし　ダンレビー街二一九　うどんそば仕出し　三玉屋　電話シー二四一八

晩市ゴーア街一三四　みぎり　大工道具一切　晩市パウエル街三六八　秋山金物店　電話シーモア四五五七

晩市パウエル街二六六　日の丸　電話シー三四三三

晩市メーン街一一六　梅香　電話シー四三六二エル

晩市メーン街一三九　音羽亭　電話シーモア八六九五

アレキサンダー街三一〇　樂々　電話シーモア四八一四

晩市メーン街一三九　山科　電話シー二七七九

パウエル街一六二　晩粹軒　電話シー四〇三一

漁業用具一切　ガヤスリンエンヂン　ダイナモ、オーニング　VACラバーワッシードワード　リプセット　Phone: Sey. 6931-6932　68 Water St. Vancouver, B. C.

クレセントルームス　晩香坡市パウエル街三五九　神戸　田中松　電話シー五九〇〇

平產丸　を以て身體の抵抗力を強め、心神に内的に病體の總てを健全にするのです　婦人より起る頭痛、目まい、肩腕冷込み痛み、産前に起るいろ〳〵の苦痛、ツワリ、浮腫等はメキ〳〵と目に見えてキヤめが鮮かにお顯れまする　女のみならず子としての御目産の御心配御用でメヤ〳〵生れ産後の日立ち宜しき人も何の憂ひもありません　是非お試めし下さいませ也　定價五十五仙、一弗、二弗　パウエル街二四九　誠心堂　電話シー四八八四

御藥の御用は